



## 2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2022年11月14日

上場会社名 株式会社 True Data 上場取引所 東  
 コード番号 4416 URL <https://www.truedata.co.jp/>  
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 米倉 裕之  
 問合せ先責任者（役職名） 執行役員経営戦略部長（氏名） 倉沢 学（TEL）03-6430-0721  
 四半期報告書提出予定日 2022年11月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有（ 機関投資家・アナリスト向け ）

（百万円未満切捨て）

## 1. 2023年3月期第2四半期の業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

## （1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	709	13.9	44	-	42	-	40	-
2022年3月期第2四半期	622	-	△3	-	△2	-	△3	-
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2023年3月期第2四半期	8.71		8.54					
2022年3月期第2四半期	△0.69		-					

（注）1. 当社は、2021年3月期第2四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2022年3月期第2四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

2. 2022年3月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であったため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。

## （2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	1,292	971	75.1
2022年3月期	1,297	925	71.3

（参考）自己資本 2023年3月期第2四半期 971百万円 2022年3月期 925百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2023年3月期	-	0.00	-	-	-
2023年3月期（予想）	-	-	-	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年3月期の業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,470	11.9	46	104.5	42	88.1	40	163.2	8.69

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正につきましては、本日（2022年11月14日）公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2023年3月期2Q	4,690,200株	2022年3月期	4,688,700株
2023年3月期2Q	一株	2022年3月期	一株
2023年3月期2Q	4,689,889株	2022年3月期2Q	4,439,400株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大状況に左右されつつも、感染対策の緩和が徐々に進んだこともあり、個人消費は緩やかな回復がみられました。一方で、急速な円安の進行、ウクライナ情勢や中国ロックダウン等に伴うグローバルサプライチェーンの停滞などが輸入物価を押し上げる要因となっています。これによって国内でも幅広い品目にわたる物価上昇が続いており、景気の動向は先行き不透明な状態となっています。

当社は、全国に広がるドラッグストアやスーパーマーケット等の小売店における消費者購買ビッグデータを、小売企業や消費財メーカーがマーケティングに活用するためのソリューションの提供を主力事業としています。当社の事業領域はビッグデータを用いた社会構造変革や企業のデジタルトランスフォーメーションというメガトレンドの追い風を受けており、中長期的な成長が見込まれております。足元では、景気の先行き不透明感から当社の一部顧客においてマーケティング予算の縮小の影響がみられるものの、大きな成長トレンドは崩れることなく継続しております。

当第2四半期累計期間においては、消費財メーカー向け主力サービスである「イーグルアイ」、「ドルフィンアイ」の販売拡大に注力すると共に、小売業向けサービスである「ショッピングスキャン」に関しても、販売体制を強化し新規取引先開拓のための取組みを進めております。これらの主力サービスは、クラウド上のサービス提供に対して月次課金型の使用料を受け取るビジネスモデルであり、ベースとなるストック型の安定的な収益を確保しております。加えて、当社の強みである消費者購買ビッグデータの更なる活用を目指し、新規領域の開拓にも注力して参りました。

この結果、当第2四半期累計期間の経営成績は、売上高709,524千円（前年同四半期比13.9%増）、営業利益44,446千円（前年同四半期は営業損失3,076千円）、経常利益は42,768千円（前年同四半期は経常損失2,728千円）、四半期純利益は40,876千円（前年同四半期は四半期純損失3,043千円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産・負債及び純資産の状況

##### (資産の部)

当第2四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ4,789千円減少し1,292,665千円となりました。流動資産は、売上代金の回収により売掛金が減少するなど、1,002,355千円と前事業年度末に比べ14,535千円減少しました。固定資産は、減価償却が進んだことにより減少しましたが、投資有価証券が増加したことにより、284,183千円と前事業年度末に比べ11,159千円増加しました。繰延資産は、株式交付費の償却が進み、6,127千円と前事業年度末に比べ1,413千円減少しました。

##### (負債の部)

当第2四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ50,713千円減少し321,371千円となりました。流動負債は、契約負債等が増加した一方、法人税や消費税等の納付等により未払法人税等及び未払消費税等が減少し、269,709千円と前事業年度末に比べ35,550千円減少しました。固定負債は、「オンプレミスからクラウドへの構造転換」の推進による新基幹システム開発に要した長期借入金の返済が進み、51,662千円と前事業年度末に比べ15,162千円減少しました。

##### (純資産の部)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べ45,923千円増加し971,293千円となりました。これは主に、四半期純利益の計上により利益剰余金が40,876千円増加したことによるものです。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は848,615千円と、前事業年度末に比べ1,238千円増加いたしました。当事業年度末における各キャッシュ・フローの状況及び変動要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動により獲得した資金は88,201千円(前年同期は52,554千円の獲得)となりました。これは主に、税引前四半期純利益42,768千円、減価償却費58,943千円、売上債権の減少額26,110千円があった一方で、未払消費税等の減少額17,057千円及び法人税等の支払額14,614千円などがあったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動により使用した資金は72,309千円(前年同期は12,241千円の支出)となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出35,669千円及び投資有価証券の取得による支出31,820千円などによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動により使用した資金は14,655千円(前年同期は15,180千円の支出)となりました。これは、長期借入金の返済15,180千円などによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、2022年5月13日に発表しました2023年3月期の業績予想を修正致します。具体的な内容については、本日(2022年11月14日)開示しております「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2022年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	847,376	848,615
売掛金	152,086	125,975
前払費用	15,929	26,127
その他	1,496	1,635
流動資産合計	1,016,890	1,002,355
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備 (純額)	9,567	8,808
工具、器具及び備品 (純額)	6,035	9,705
有形固定資産合計	15,602	18,514
無形固定資産		
ソフトウェア	143,199	118,290
ソフトウェア仮勘定	22,082	9,883
その他	343	343
無形固定資産合計	165,625	128,518
投資その他の資産		
投資有価証券	38,564	76,520
出資金	25,000	25,000
繰延税金資産	13,848	21,278
その他	14,383	14,351
投資その他の資産合計	91,795	137,151
固定資産合計	273,023	284,183
繰延資産		
株式交付費	7,541	6,127
繰延資産合計	7,541	6,127
資産合計	1,297,455	1,292,665

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2022年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	57,983	46,075
1年内返済予定の長期借入金	30,360	30,360
未払金	26,029	11,292
未払費用	11,188	11,865
未払法人税等	23,864	18,440
未払消費税等	30,611	13,554
契約負債	88,790	96,852
賞与引当金	17,000	20,999
その他	19,433	20,268
流動負債合計	305,260	269,709
固定負債		
長期借入金	63,110	47,930
資産除去債務	3,714	3,732
固定負債合計	66,824	51,662
負債合計	372,085	321,371
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,346,369	1,346,631
資本剰余金	185,859	186,121
利益剰余金	△606,857	△565,981
株主資本合計	925,370	966,771
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	—	4,522
評価・換算差額等合計	—	4,522
純資産合計	925,370	971,293
負債純資産合計	1,297,455	1,292,665

## (2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
売上高	622,994	709,524
売上原価	322,417	326,326
売上総利益	300,576	383,198
販売費及び一般管理費	303,653	338,752
営業利益又は営業損失(△)	△3,076	44,446
営業外収益		
受取利息	2	4
雑収入	557	405
営業外収益合計	560	410
営業外費用		
支払利息	212	157
為替差損	-	516
株式交付費償却	-	1,413
営業外費用合計	212	2,087
経常利益又は経常損失(△)	△2,728	42,768
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△2,728	42,768
法人税、住民税及び事業税	5,347	11,318
法人税等調整額	△5,032	△9,426
法人税等合計	314	1,892
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△3,043	40,876

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	△2,728	42,768
減価償却費	71,558	58,943
株式交付費償却	-	1,413
賞与引当金の増減額 (△は減少)	999	3,999
受取利息及び受取配当金	△2	△4
支払利息	212	157
為替差損益 (△は益)	-	516
売上債権の増減額 (△は増加)	5,753	26,110
前払費用の増減額 (△は増加)	△2,279	△10,165
仕入債務の増減額 (△は減少)	392	△11,907
未払金の増減額 (△は減少)	△2,453	1,004
未払費用の増減額 (△は減少)	367	676
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△16,395	△17,057
契約負債の増減額 (△は減少)	△2,764	8,062
その他	3,372	△1,549
小計	56,031	102,969
利息及び配当金の受取額	2	4
利息の支払額	△212	△157
法人税等の支払額	△3,267	△14,614
営業活動によるキャッシュ・フロー	52,554	88,201
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,801	△4,819
無形固定資産の取得による支出	△4,249	△35,669
投資有価証券の取得による支出	△2,000	△31,820
その他	△1,190	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,241	△72,309
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△15,180	△15,180
株式の発行による収入	-	525
財務活動によるキャッシュ・フロー	△15,180	△14,655
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	1
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	25,133	1,238
現金及び現金同等物の期首残高	434,025	847,376
現金及び現金同等物の四半期末残高	459,158	848,615

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、データマーケティング事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。